

# Tada 多田小地域

キャッチフレーズ

清流猪名川と源氏の歴史が育む

四季の魅力に溢れるまち“多田”

## 現状 1 地域の現況と人口推計

### (1) 位置と地勢

市の中部に位置する多田小地域は、猪名川が地域を東西に流れており、能勢電鉄多田駅、鼓滝駅が地域の東側にあります。

多田神社をはじめ多数の寺社があり、主要道路沿いには、スーパーや飲食店などの商業施設が立ち並んでいます。



### (2) 人口と世帯

人口は、平成 17 年の 10,508 人から平成 22 年の 10,530 人まで 5 年間で 0.2%増加しました（全市では、0.1%増加しています）。

年齢別人口割合は、35 歳～39 歳が最も多く、続いて 40～44 歳が多くなっています。【左下図】

世帯数は、平成 18 年が 3,870 世帯、平成 23 年が 4,065 世帯と 5 年間で 5%増加しています（全市では 6%増加しています）。

地域の将来人口を推計すると、10 年後の平成 34 年にはおおむね 10,300 人となり、3%ほど少なくなる可能性があります。【右下図】



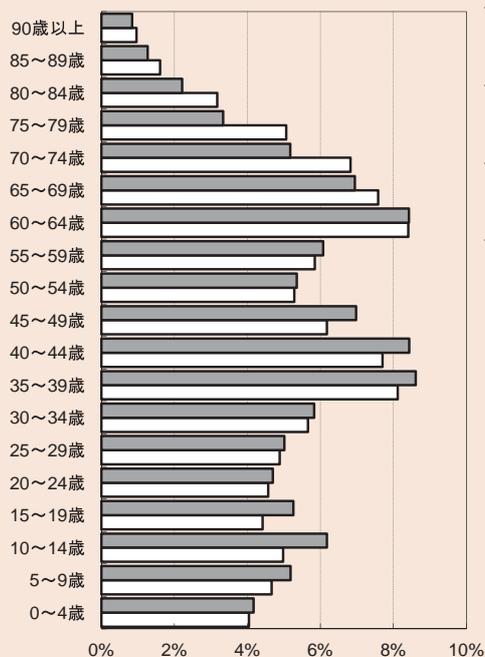
## めざす地域像

多田小地域は、交通利便性、買物利便性が高く、学校や病院などの公共公益施設も充実した暮らしやすい生活環境が整った地域です。

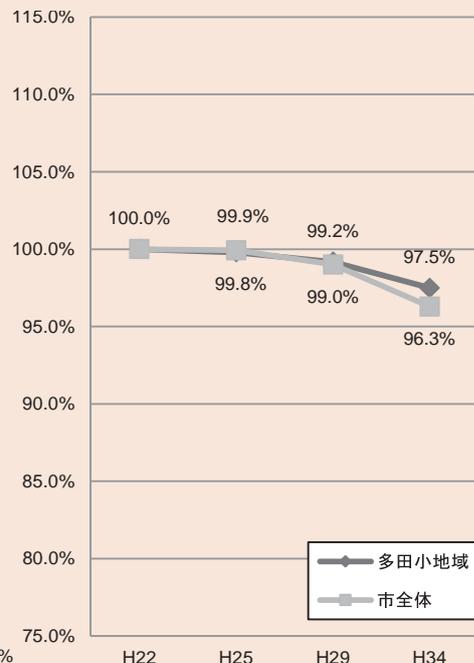
また、ホテルが生息する塩川や、カワセミが憩う環境など、自然環境にも恵まれています。源氏まつり、子ども山鉾（やまぼこ）など地域の歴史性に端を発する祭事・イベントの他、コミュニティ主催の盆踊り大会などが開催され、地域の交流も盛んです。

今後は、少子高齢社会の進展による地域の課題を地域の絆で解決し、豊かな生活環境を維持していきます。

### 人口構成



### 将来人口推計



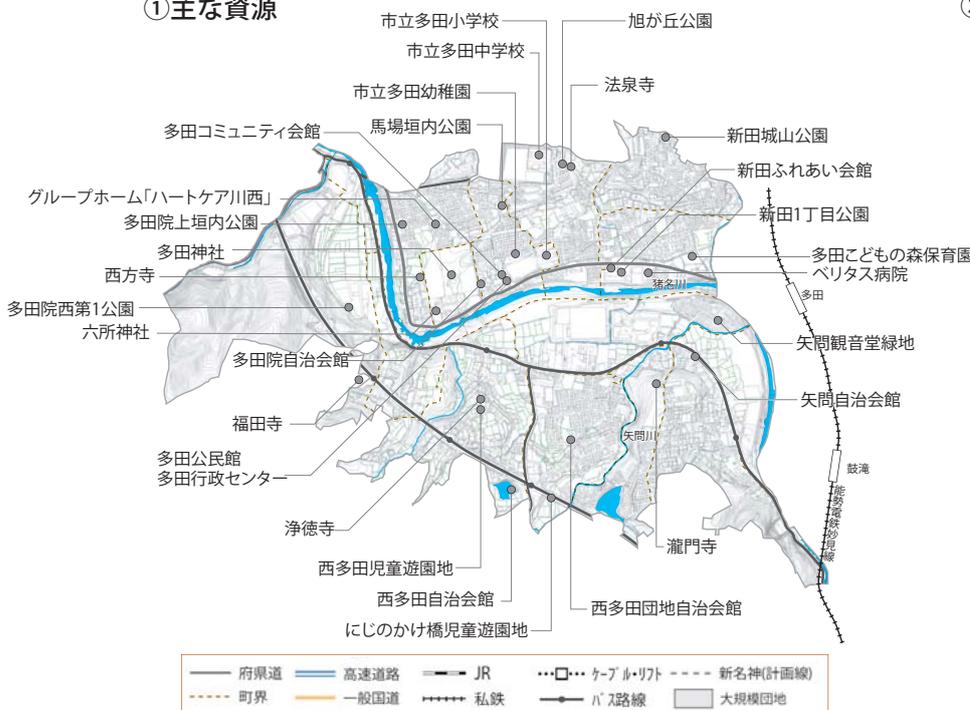
人口全体を母数とする割合で表示  
上段：多田小地域 下段：市全体  
(H23 住民基本台帳)

(住民基本台帳ベース)

## 現状 2 地域の主な資源・地域活動と意識

### (1) 地域の主な資源・地域活動

#### ① 主な資源



#### ② 主な地域活動

- ・ コミュニティニュース発行
- ・ 子育てひろば
- ・ 子育てサークル
- ・ 運動会
- ・ 文化祭
- ・ 盆踊り大会
- ・ ラジオ体操
- ・ プール開放
- ・ 書き初め大会
- ・ こども教室  
(漢字教室、料理教室、作文教室、川原で遊ぼう)
- ・ 子どもだんじり
- ・ 源氏まつり

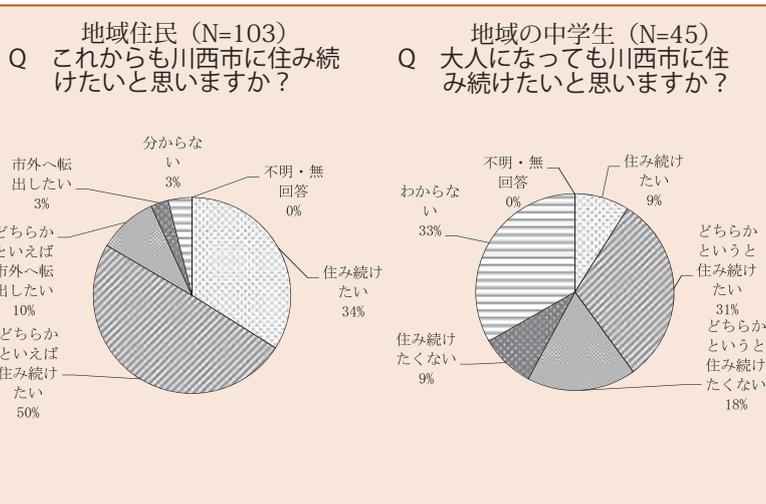
### (2) 市民意識調査 (多田小地域集計)

#### ① 定住意向

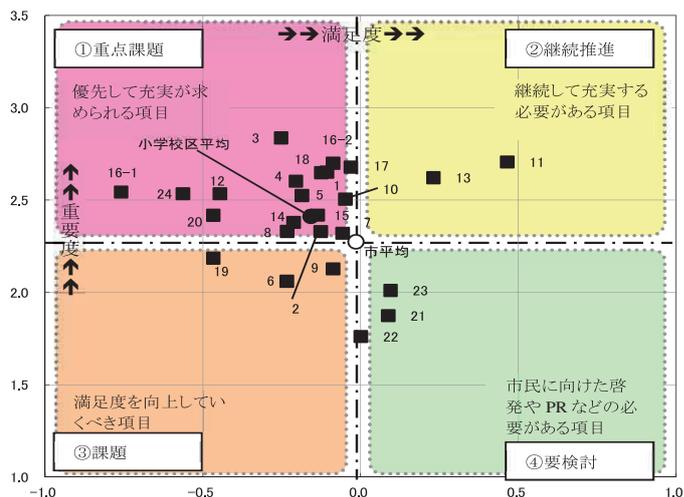
「住み続けたい」「どちらかといえば住み続けたい」と答えた地域住民は、84%となっています。一方で、中学生では、40%となりました。

#### ② 施策の重要度・満足度

重点課題として幅広い項目が挙げられており、中でも重要度が高いものとして「高齢者の支援」や「公共交通の利便性向上」「生活安全の推進」などが挙げられています。



①重点課題	②継続推進
1.健康づくりの支援	11.省資源・リサイクル
2.地域福祉の推進	13.上水道の安定供給
3.高齢者の支援	
4.障がい者の支援	
5.子育て支援	
7.学校教育環境の整備	
8.青少年の育成	
10.環境の保全	
12.公園・みどりの整備	
14.都市計画の推進	
15.市街地整備	
16-1.交通施設の整備	
16-2.公共交通の利便性向上	
17.防災力の向上	
18.生活安全の推進	
20.労働環境の向上	
24.効率的な行財政の運営	
③課題	④要検討
6.低所得者福祉	21.観光の振興
9.生涯学習・文化の振興	22.共感・共生のまちづくり
19.産業の振興	23.参画と協働のまちづくりの推進



## 地域の課題とありたい姿

## 地域別懇談会で議論された主な内容

地域別懇談会のワークショップで議論された意見をもとに、多田小地域のありたい姿と課題を生活のテーマ（第5次総合計画における「暮らし」「安全安心」「生きがい」「つながり」の4つ）に整理・集約すると、次のようになります。

## 暮らし

## ◆…主な課題…◆

- ・道路が狭く通行しづらい、子どもの通学が危険であるなど交通環境の改善が必要である
- ・子どもがのびのび遊ぶことができる公園など遊び場が少ないため整備が必要である

## ◆…地域のありたい姿…◆

- ・主要な道路や通学路の安全性が確保されているまちにしたい
- ・地域の祭りやイベント等を通じて、ふるさとを愛する心を育むまちにしたい

## 安全安心

## ◆…主な課題…◆

- ・河川の汚染対策や洪水への備えなど、河川の保全、整備を進める必要がある
- ・不法投棄や犬のフンの後始末への対策など、地域の環境保全を進める必要がある
- ・災害時の高齢者の見守りなど、ひとり暮らしの老人の増加に対する支援体制の整備が必要である
- ・街灯が少なく空き家も増えているため、防犯対策が必要である

## ◆…地域のありたい姿…◆

- ・災害時の対応、子どもや高齢者の見守り、人と車の譲り合いなど、地域住民の思いやりで安心できるまちにしたい
- ・猪名川で魚釣りができたり、子どもが水遊びするなど、自然の恩恵を受け河川空間を生かせるまちにしたい

## 生きがい

## ◆…主な課題…◆

- ・子どもや親同士の交流の場が少ないなど、子育て環境を充実する必要がある

## ◆…地域のありたい姿…◆

- ・子どもがのびのびと遊ぶことができる環境整備をはじめ、子育てサークルや親子が地域の人々と交流することができるまちにしたい
- ・源氏ゆかりの地の象徴である多田神社を大切にしつつ歴史性を継承できるまちにしたい
- ・地域の伝統文化を守り、育み、地域に根ざした文化として高めていけるまちにしたい

## つながり

## ◆…主な課題…◆

- ・高齢化などにより自治会役員のなり手が不足し、自治会からの脱会が増えるなど、持続的な地域活動を支えることが困難になりつつあるため対応が必要である

## ◆…地域のありたい姿…◆

- ・あいさつ、思いやりの声をかけあい、人とのふれあいで絆を深めることができるまちにしたい
- ・地域活動への参加を通じて、大人から子どもまでが住みやすい、つながりのあるまちにしたい

## 地域のありたい姿を実現するための取り組み

## 地域別懇談会で検討された主な内容

地域別懇談会のワークショップで議論された、多田小地域のありたい姿を実現するための地域の取り組み内容を整理すると、次のようになります。

## 暮らし

- ・多田神社までの桜並木を整備し、<sup>とうろう</sup>灯籠を付け、観光の一助にする
- ・川を生かしたイベントの実施

## 安全安心

- ・高齢者への声かけ、見守り
- ・夜間に<sup>もんどう</sup>門灯をつける
- ・河川の清掃活動

## 生きがい

- ・親子サークルの充実
- ・猪名川、多田神社の歴史・文化を説明できる人材の育成
- ・世代を越えた文化に係るコミュニティ活動の実施

## つながり

- ・あいさつなどの声かけ
- ・ふれあい喫茶のイベントの実施（若い世代を対象に）
- ・地域の後継者育成
- ・憩いの場所をつくる

## 市の主な関連する施策（参考）

- ・施策 2 道路や橋りょうの安全性・機能性を高めます
- ・施策 3 交通安全の施設整備と啓発を行い、交通事故を減らします
- ・施策 4 公園を利用しやすくします
- ・施策 15 観光資源を発掘・開発・PRし、知名度を高めます
- ・施策 21 高齢者に必要なサービスを提供するとともに、要介護状態を予防・改善します
- ・施策 25 地域の防災力を高め、災害時に迅速に対応します
- ・施策 26 行政の防災力を高め、災害時に迅速に対応します
- ・施策 27 生活安全の向上を図ります
- ・施策 28 豊かな自然環境を次世代へ継承します
- ・施策 30 循環型社会の形成を促進します
- ・施策 31 子どもの健やかな育ちを実現します
- ・施策 32 明るく楽しい子育てを支援します
- ・施策 40 ふるさと川西の文化遺産を保存・継承・活用します
- ・施策 44 市民公益活動の発展に向けた取り組みを支援します